令和 6 年 度

定期 監 査 報 告 書

逗 子 市 監 査 委 員

目 次

1	この監査の目的	1
2	監査の対象	1
3	監査の着眼点	1
4	監査の期間	1
5	監査を行った監査委員	1
6	監査の結果	2
	市民協働部	
	市民協働課	2
	文化スポーツ課	2
	経済観光課	2
	戸籍住民課	3
	福 祉 部	
	社会福祉課	3
	障がい福祉課	4
	高齢介護課	4
	国保健康課	5
	環境都市部	
	環境都市課	5
	まちづくり景観課	5
	緑政課	6
	資源循環課	6
	環境クリーンセンター	6
	都市整備課	6
	下水道課	7
	会 計 課	7
	議会事務局	7
	行政委員会事務局	8
7	総括・意見	9

定期監査結果報告

1 この監査の目的

地方自治法第199条第1項、第2項及び第4項の規定並びに逗子市監査基準に基づき、市の財務に関する事務の執行、経営に係る事業の管理及び事務の執行が法令に適合し、正確で、最少の経費で最大の効果を挙げるようにし、その組織及び運営の合理化に努めているか監査することを目的とした。

2 監査の対象

次の部局課かいの事務及び事業全般

市民協働部	市民協働課	文化スポーツ課	経済観光課	戸籍住民課
福祉部	社会福祉課	障がい福祉課	高齢介護課	国保健康課
環境都市部	環境都市課	まちづくり景観課	緑政課	資源循環課
	環境クリーンセンター	都市整備課	下水道課	

会計課

議会事務局

行政委員会事務局

3 監査の着眼点

監査の目的に即して、以下の項目について重点的に監査を行った。

- (1) 予算の執行状況
- (2) 工事の施工に関する事務
- (3) 契約事務
- (4) 事業のコスト最適化に向けた3E（経済性、効率性、有効性）での考察
- (5) 過去の指摘事項等

4 監査の期間

令和6年4月1日（月）から令和7年3月25日（火）まで

5 監査を行った監査委員

監査委員 関 口 毅

同 加 藤 秀 子

6 監査の結果

財務に関する事務の執行については、一部の事務に改善及び検討を要する事項が見受けられた。また、前回の指摘事項が是正されていないことや報告された措置状況の一部に不履行があったこと等も検出された。今回の定期監査の対象とならなかった部課かいにおいても、事務を執行するうえで参考にされたい。

各課かいの監査結果については、次のとおりである。

市民協働部

市民協働課

○ 監査実施日

令和7年3月25日（火）

○ 監査の結果

〈指摘事項〉

- ・ 契約事務の一部において、報告書類や起案書への誤記及び必要事項の記載漏れ等による不備が認められた。

〈意見・要望事項〉

- ・ 住民自治協議会について、逗子小学校区の設立が見通しのつかないまま従前から続いている。所管課による改善の努力は理解するものであるが、小学校区を前提とした現制度は今後も状況は厳しいと想像される。とすると、目的達成のための手段はこれ以外にも求めるべきであり、すなわち効率性の観点からは、はたしてこの方法が最良の策であるのか疑義を感じる場所である。さらには、現状の方法は公平性の観点からも問題提起される可能性がある。そこで、引き続き3E（経済性、効率性、有効性）の観点及び公正性の観点から、要綱改正等にとどまらず具体的な改善をすべき時期に来ていると思われる。

文化スポーツ課

○ 監査実施日

令和7年3月25日（火）

○ 監査の結果

〈指摘事項〉

- ・ 契約を行う際は一般競争入札が原則であるため、逗子市財務規則、逗子市契約事務マニュアル並びに逗子市随意契約ガイドライン等に沿って適正に事務処理をされたい。その他契約事務の一部において、契約内容に沿っていない支出や、添付書類の記載漏れの不備が認められた。
- ・ 財務事務の一部において、給与規程の諸手当が本市基準よりも高い金額で支出している手当が散見された。

経済観光課

○ 監査実施日

令和7年3月25日（火）

○ 監査の結果

〈指摘事項〉

- ・行政財産目的外使用許可事務について、起案書における誤記が認められた。
また、同一の収入事務に対し二通りの納入方法が存在していた。
- ・契約事務の一部において、起案書と随意契約理由書の随意契約根拠規定の表記に齟齬があったものや特記仕様書の添付漏れ等が認められた。
- ・財務事務の一部において、起案文の記載が誤っているものや会計年度が異なる支払い等が認められた。

〈意見・要望事項〉

- ・市民農園使用料について、過去の監査において指摘したものであるが、未だに納入期限までに納入されていないものが散見された。
いずれも未納者への督促を行う等の改善の努力は理解するものであるが、引き続き、必要以上に徴収コストを掛けないためにも遅延や滞納に対するペナルティーを設定するなど対策を検討し講じられたい。

戸籍住民課

○ 監査実施日

令和7年3月25日（火）

○ 監査の結果

〈勧告事項〉

- ・郵便切手受払簿の取り扱いについて、様式に定められたとおりの処理が行われていなかった。【3度目指摘】

本件については過去の監査においても指摘したものであり、再々指摘となる。郵便切手は金券であるという意識が希薄で、受払簿の不備など管理が杜撰であると言わざるを得ない。ミスを防止するための今後の改善策の提出を早急に求める。

〈指摘事項〉

- ・契約事務の一部において、自動更新条項が設けられているが債務負担行為等の手続きが行われていない契約が認められた。
- ・個人番号カード交付及び問合せ臨時窓口等派遣業務委託契約における契約内容と実績に齟齬があった。また、同契約における業務の割り振り根拠が不明であることや、労働者派遣法に定められている派遣先管理台帳が作成されていない等の不備が認められた。

福祉部

社会福祉課

○ 監査実施日

令和6年12月25日（水）

○ 監査の結果

〈指摘事項〉

- ・契約事務の一部において、起案書への必要事項の記載漏れや誤記及び特記仕様書の添付漏

れ等の不備が認められた。

- ・負担金の収入事務における納付書発行において、金額欄の誤記載が認められた。
- ・市外出張命令書について、印鑑不鮮明等の不備が散見された。

〈意見・要望事項〉

- ・委託業務に関する契約事務において、必須とは思われない添付書類が認められたため、その必要性について今後整理されたい。

障がい福祉課

○監査実施日

令和6年12月25日（水）

○監査の結果

〈勧告事項〉

- ・郵便切手受払簿の取り扱いについて、様式に定められたとおりの処理が行われていなかった。【4度目指摘】

本件については過去の監査においても再々指摘したものであり、4度目の指摘となる。

郵便切手は金券であるという意識が希薄で、受払簿の不備など管理が杜撰であると言わざるを得ない。

なお、本日事前の通知なく監査委員自身が現在における郵便切手の管理状況についての監査を行なった結果、管理簿の作成状況及び残高の実在性については指摘すべき事項のないことを確認した。

引き続きこの状態が維持されることは当然であるが、ミスを防止するための今後の改善策の提出を早急に求める。

〈指摘事項〉

- ・契約事務の一部において、報告書等への誤記載や記載漏れ、特記仕様書の添付漏れの不備が認められた。
- ・市外出張命令書について、決裁印漏れ等の不備が散見された。
- ・負担金の収入事務における納付書発行において、金額欄の誤記載が認められた。

高齢介護課

○監査実施日

令和6年12月25日（水）

○監査の結果

〈指摘事項〉

- ・契約事務の一部において、起案書への必要事項の記載漏れや誤記、その他報告書類等への必要事項の記載漏れ及び誤記等による不備が認められた。
- ・介護予防教室事業委託において、実施されていない特別講座の講師謝礼を支払っていた事案があった。速やかに還付金（2万円）の手続きを行い、今後同様なことが発生した場合は、契約変更の手続きを行う等、適正な事務処理に努められたい。
- ・高齢者教養講座事業委託において、当初の計画と実績報告の内容に乖離があった事案及び

不適切な運用の事案があった。速やかに還付金（18万1千円及び7万2千円）の手続きを行い、今後同様なことが発生した場合は、契約変更の手続きを行う等、適正な事務処理に努められたい。

上記2点については、今後再発防止に向けて受託者との調整を密に行うよう留意されたい。

国保健康課

○監査実施日

令和6年12月25日（水）

○監査の結果

〈指摘事項〉

- ・郵便切手受払簿の取り扱いについて、様式に定められたとおりの処理が行われていなかった。
- ・委託金等の収入事務における納付書発行において、金額欄の誤記載及び正しい様式を使用していない事例が認められた。
- ・市外出張命令書について、正しい様式を使用していない不備が認められた。
- ・契約事務の一部において、起案書への必要事項の記載漏れや誤記、その他特記仕様書の添付漏れによる不備が認められた。
- ・旧様式の届出書を使用した事例が認められた。

環境都市部

環境都市課

○監査実施日

令和6年7月2日（火）

○監査の結果

〈指摘事項〉

- ・契約事務の一部において、契約書への必要事項の記載漏れや根拠条文の誤り、特記仕様書の添付漏れ等の不備が認められた。
- ・報告書や申請書において、本書がない書類や、收受印漏れの書類が散見された。
- ・市外出張命令書について、命令印漏れ等の不備が散見された。

まちづくり景観課

○監査実施日

令和6年7月2日（火）

○監査の結果

〈指摘事項〉

- ・契約事務の一部において、随意契約にかかる根拠条文の誤記が認められた。
- ・補助金交付事業において、必要事項の記載漏れや鉛筆書きによる不備が散見された。
- ・郵便切手等受払簿の取り扱いについて、様式に定められたとおりの処理が行われていなか

った。

- ・市外出張命令書について、受領印漏れ等の不備が散見された。

緑政課

○監査実施日

令和6年7月2日（火）

○監査の結果

〈指摘事項〉

- ・郵便切手受払簿の取り扱いについて、他課との貸し借りによる不適切な処理が認められた。
また、鉛筆書きによる書類が認められた。
- ・市外出張命令書について、必要事項の記載漏れの不備が散見された。
- ・契約事務の一部において、分割されたと思われる不適切な発注が多々見受けられた。
- ・契約事務の一部において、特記仕様書の添付漏れ等の不備が認められた。
また、財務規則に基づき予定価格を定めるべきものについて、案件に応じた事前の積算等の事務処理が徹底されていなかった。

資源循環課

○監査実施日

令和6年7月2日（火）

○監査の結果

〈指摘事項〉

- ・契約事務の一部において、報告書や特記仕様書等の添付漏れの不備が認められた。
- ・報告書や収入確認票において、收受印漏れや記載内容の誤記等の不備が散見された。
- ・市外出張命令書について、命令印漏れ等の不備が見受けられた。

環境クリーンセンター

○監査実施日

令和6年7月2日（火）

○監査の結果

〈指摘事項〉

- ・契約事務の一部において、起案書への必要事項の記載漏れや特記仕様書の添付漏れの不備が認められた。
- ・契約事務の一部において、分割されたと思われる不適切な発注が多々見受けられた。
また、財務規則に基づき予定価格を定めるべきものについて、案件に応じた事前の積算等の事務処理が徹底されていなかった。

都市整備課

○監査実施日

令和6年7月2日（火）

○監査の結果

〈指摘事項〉

- ・財務規則に基づき予定価格を定めるべきものについて、案件に応じた事前の積算等の事務処理が徹底されていなかった。
- ・道路等補修事業において、工事費ではなく委託費と思われる案件が散見された。
- ・河川維持管理事業等において、分割されたと思われる不適切な発注が多々見受けられた。
- ・その他契約事務の一部において、必要事項の記載漏れや誤記、特記仕様書の添付漏れ等の不備が散見された。
- ・行政財産目的外使用許可事務及び市外出張命令書において、必要事項の記載漏れ等の不備が散見された。
- ・郵便切手等受払簿の取り扱いについて、他課との貸し借りによる不適切な処理が認められた。

〈意見・要望事項〉

- ・各契約において、紙による報告書の量が多い状況であるため、経済性、効率性、有効性（3E）の観点から電子データによる報告を検討されたい。

下水道課

○監査実施日

令和6年7月2日（火）

○監査の結果

〈指摘事項〉

- ・契約事務の一部において、分割された不適切な発注が散見された。
 - ・契約事務の一部において、特記仕様書の添付漏れの不備が散見された。
- また、財務規則に基づき予定価格を定めるべきものについて、案件に応じた事前の積算等の事務処理が徹底されていなかった。

会 計 課

○監査実施日

令和7年3月25日（火）

○監査の結果

〈指摘事項〉

- ・契約事務の一部において、完了届の誤記が認められた。

議会事務局

○監査実施日

令和7年3月25日（火）

○監査の結果

〈指摘事項〉

- ・契約事務の一部において、起案書及び契約書への必要事項の記載漏れが認められた。
- ・政務活動費にかかる事務の一部において、不要な明細が記載された領収書の受理等の不備

が認められた。

行政委員会事務局

○監査実施日

令和7年3月25日（火）

○監査の結果

〈指摘事項〉

- ・ 契約事務の一部において、起案書及び契約書等への必要事項の誤記や不備が認められた。
- ・ 神奈川県知事選挙における人材派遣業務委託において、支出額と実績報告上の額に齟齬が認められた。速やかに還付金（2万2千円）の手続きを行い、適正な事務処理に努められたい。また、同契約における労働者派遣法に定められている派遣先管理台帳が作成されていない不備が認められた。
- ・ 逗子市明るい選挙推進協議会に対する交付金交付事務において、交付目的から逸れた不適切な支出が認められた。また、同団体に対する交付金について、交付要綱が作成されていない不備が認められた。

〈全般的指摘事項〉

- ・ 内部統制の観点から不適切な事務行為はあってはならないものであり、他の所属を監査する重要な役割を担う所管課として、今後は適正な事務執行を行うよう強く求める。

7 総括・意見

令和6年度の定期監査における主な項目別の検出事項は、以下のとおりである。

(1) 適正な契約事務及び財務事務の不履行

工事契約の手続きにおいて、入札を避けるため、本来業務委託で契約すべきものを工事契約で行っている案件や分割発注により金額を抑え、随意契約を利用している案件が多々見受けられた。また、財務規則に基づき予定価格を定めるべきものにも関わらず定めていない案件が多々発生している。規則やマニュアルによるルールを怠り、今までの慣習により行っていた。今後は透明性の確保、公平な競争を念頭に置き、財務規則や随意契約ガイドライン等に沿った適正な事務執行を徹底されたい。

なお、事務執行に際しては、緊急案件か否かの判断に迷う場面が想定されるが、所管課においてはその見極めを徹底するため、基準等を示したマニュアル等を作成し、計画的な事務処理に努めてもらいたい。

(2) 委託業務に対する適切な管理の不徹底

ア 委託業務において、実施されていない講座の講師謝礼を支払っていた事案や、当初の計画と実績報告の内容に乖離があった事案及び不適切な事務等の事案が認められた。

市として委託先から徴求すべき資料は何かを整理し、管理者としてその正確性等を確認することが必要である。委託料の支払い時は正しい報告書類を通じて行うべきであり、適正な確認事務及び委託先の指導・管理に努められたい。特に人材派遣業務委託契約においては、労働者派遣法に定められている派遣先管理台帳が作成されていない等の不備が複数の課で認められたため、あわせて適正に対処されたい。

イ 委託業務において、自動更新条項が設けられているが債務負担行為等の手続きが行われていない契約が認められた。地方自治法（第232条の3）の規定に基づき、長期継続契約を締結していない場合又は債務負担行為の手続きを行っていない場合は、年度を超える契約はできない。従って、翌年度以降の契約の継続を前年度に確定させる自動更新条項を設けることはできないことから、債務負担行為を行うか又は条文の見直しを行うなどし、適正に対処されたい。

(3) 起案書等への必要事項の記載漏れや必要書類の添付漏れ

多くが根拠条文等の記入の誤りや漏れといった軽微な内容ではあるが、定期監査では少なからず例年見られるケアレスミスである。特にこれまで複数回の指摘を受けた所管においては、引き続き厳格に対処されたい。

契約事務の一部において、契約書への必要事項の記載漏れや根拠条文の誤り、特記仕様書の添付漏れ等の不備が認められたため、適正な事務処理に努められたい。

記載漏れについては、文書管理システムによる前回起案時の複写作成機能を利用し、内容の再確認を怠ったことが一因と思われるため、起案時に複写内容を今一度再確認することが重要である。

なお、特記仕様書の添付漏れ等の不備については、庁内システムにおける請書様式に当初から必要書類を添付するよう契約主管課に提言を行い、すでに提言に沿った運用がなされているところである。

また、市外出張命令書における命令印、受領印等の漏れによる不備案件が見受けられたが、本件に関しては現金による旅費支給の実態を踏まえ、今後振込による事務処理の可能性について職員課に提言を行った。

(4) 不適切な消耗品の購入時期

消耗品の購入において、年度末に購入しているケースが多々見受けられ、年度跨ぎの発注ととられかねないケースもあった。年度末の納品では翌年度に使用するための購入であると言わざるを得ない。本来、その年度に使用するための予算計上であることから早期の購入又は合理的な時期の購入に努められたい。

(5) 活用されていない逗子市財務規則上の条文

現行の財務規則において、実態に即していない条文や、実務上活用されていない条文が見受けられた。このため、当該条文の一部改正の検討や、削除しても問題が発生していない規定については当該内容を削除する等の検討をするよう契約主管課に提言を行った。

(6) 前回指摘事項の改善施策実行の不徹底

前回の監査の指摘を受け、改善傾向のものも見受けられたが、一方で前回指摘事項と全く同一の案件において再度指摘となったものもあり、さらには3度目、4度目の指摘に伴う勧告事項に至った事案も発生した。当該指摘事項及び勧告事項については過去の指摘が全く生かされておらず、結果的に監査事務を無視した形となっているため、あらためて今後の是正を強く求めるものである。

なお、勧告事項については、当該勧告事項に対する是正案を既に一部の所管課から受理したところであるが、引き続き措置状況について監視を行っていくこととする。

前回の指摘事項が改善されないことは内部統制上の問題点が放置されたままであることを意味し、潜在的なリスク（組織目標の達成を阻害する要因）が認められたまま運用がされている状態である。

事務を執行するうえでは、何故そのようなリスクが存在しているかを検証し、指摘事項及び勧告事項に対する改善策を早急に立案するとともに、適切な運用がなされることを引き続き求める。

(7) 3E（経済性、効率性、有効性）の観点からは是正、改善が求められる事務事業

ア 住民自治協議会について、逗子小学校区の設立が見通しのつかないまま従前から続いている。小学校区を前提とした現制度は今後も状況は厳しいと想像され、目的達成のための手段はこれ以外にも求めるべきであり、また、3E（経済性、効率性、有効性）の観点からも、要綱改正等具体的な改善をすべき時期に来ていると思われる。

イ 行政財産や普通財産において、本市行政内での使用許可及びその連動する減免手続きについては、簡素化できるよう検討願いたい。

- ウ 契約一連の検査報告書等の金額欄において、記入は手入力により行っているが、自動計算でできるよう様式の検討を願いたい。
- エ 紙ベースによる報告書の量が多い事例が引き続き見受けられたため、報告書の電子化を図る等、改善されたい。

以上の点を踏まえ、今後も是正や改善が必要な事項に対し、確実にフォローアップを行い、更なる監査の機能向上を図っていく。

また、監査結果で課題とされた点については、市全体で共有し、改善していくという動きが更に強まっていくことを期待するものである。